

# ワンデイシェフレストラン「ぷらっと」

自治体情報 埼玉県 蕨市  
人口 / 69,003人 標準財政規模 / 13,475百万円

担当課 蕨市市民生活部商工生活室  
電話番号 直通 048-433-7750  
実施主体 一般社団法人 蕨市にぎわいまちづくり連合会  
関連ホームページ <http://www.warabi.ne.jp/~machiren/plat.html>  
事業期間 平成 23 年度から  
関係施策分類

## 予算関連データ

総事業費：39,876千円（H23）

名称	所管	金額(千円)
H23商店街ビジネスチャンス拡大支援事業補助金	埼玉県	1,000
一般財源	-	38,876

## 施策のポイント

昼間は、ワンデイシェフレストランとして市内外の一般希望者に店舗を貸し出し、短時間のシェフとなって自由に料理を提供できる体験の場を提供し、夜間は、世代間交流や地域の居場所づくりなどを促すコミュニティレストランを実施している。

## 施策の概要

### 1. 取組に至る背景・目的

昨今の経済低迷や大型店の進出により、当該商店街の利用者が減少していく一方で、地域のつながりを大事にする方が多く、日常的に商店街で楽しめ、気軽に人とつながるような場所を求める声が多くよせられたことから、商店街の一角に「地域の食卓」としてコミュニティレストランを設置した。

### 2. 取組の具体的内容

昼間は、ワンデイシェフレストランとして市内外の体験出店希望者に対して、施設を貸し出し、短時間のシェフとなって自由に料理を提供できる場を提供している。夜間は、世代間交流や地域の居場所づくりなどを促すコミュニティレストランを実施している。また、地域の特産品販売コーナーや情報コーナーを設置している。

### 3. 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

商店街の新規来場者数・来場機会のアップや、地域のコミュニティ活動の活性化を図る。また、各商店は、営業努力を怠らず、商店街の賑わいに伴い売上の向上を図る。

### 4. 現在までの実績・成果

商店街の一角に設置した、地域のコミュニティの場であり、起業、開業を考えている方の参加者体験型の施設であるため、商店街を身近に感じ、人が人を呼ぶ形で、商店街の賑わいにつながっている。また、新たな顧客層の獲得や固定客の来場機会の増加となっている。

### 5. 導入・実施にあたり工夫した点や苦勞した点とその対処法・解決策など

「体験する機会や気軽に交流できる場所が欲しい」という地域のニーズを取り入れた事業であり実施にあたっては地域の団体と協力・連携しながら行っていく必要があるため、体制づくりを強化した。

### 6. 今後の課題と展開

地域住民への周知や、事業発展のための見直し、また、地域の住民、商店、団体等の更なる連携体制の強化が必要となる。